



第69回西日本読書感想画コンクール 入選 5年 宮城 めい咲(めいさ)さん

この度、県で**最優秀賞**を受賞し県代表として出品されていた5年宮城めい咲さんの感想画が「西日本読書感想画コンクール」で「**入選**」を受賞しました。昨年卒業した宮城珠依さんに続いて、2年連続の本校児童の受賞となりました。このコンクールは、九州・山口各県学校図書館協議会と西日本新聞社が主催している歴史ある絵画コンクールで、応募総数はなんと約30万点に上ります。本当におめでとうございます。

この感想画は「ジュゴンの帰る海」という本を読んで、感じたこと、考えたこと、心に浮かんだイメージなどを、組み立て表現しているのですが、絵を描くにあたり工夫したことなどを、めい咲さんに聞いてみました。紹介します。

「私がこの本を読んで感動したところは、主人公マカトの家族や周りの人が戦争でみんな亡くなってしまったけど、ジュゴンのザンだけはマカトのそばにずっといて、マカトがおばあちゃんになるまで寄り添って見守っていたところです。」

「この本を描こうと思ったのは、平和の大切さを知ってほしいことと、この本を読んだみんなにザン(ジュゴン)のことを大切にしてほしいし、沖縄にいる他の生き物たちも大切にしてほしいと思ったからです。」

「最後に、この感想画で工夫したところは、人やさんご、魚などの細かなところまで描いたことと、ザンの背中に戦争で受けた傷を描いたことです。」

細かく丁寧に最後まで描ききったこと、色使い、表情、幸せを脅かす戦争の影、構図等々多くの工夫がありました。本当に達成感いっぱい感想画になりましたね。

おめでとう! ナイス チャレンジ!!



「ジュゴンとマカトの美しく平和な海」